

Machida Dream まちだドリーム



壁を越えてゴール左上に鮮やかな先制点をあげた石堂選手(ゼルビアサッカースクールコーチ)



速いクロスに倒れこみながら頭を合わせて2点目をあげた山越選手(協栄スイミング勤務)



ディフェンダーを置き去りにし、ゴールキーパーをかわし決勝点をあげた勝又選手(ひまわり工業勤務)

ゼルビア 2連勝

残り5分 新人勝又 決勝弾!

雨中の大接戦 スタンドが燃えた!!

新人フォワードコンビ大活躍!

昨晩からの雨のスリッピーな芝生の影響でゼルビア得意のパス回しが空回り、圧倒的に攻めながらも決定機をつくれなまま20分。嫌なムードを振り払ったのが石堂のフリーキック。敵陣ゴール前30メートルのフリーキックを直接決めて先制点。芝にも慣れて後は怒涛の攻め。続く26分にはDF津田からの速いクロスをニアポストにいた新人FW山越が持ち前の高いジャンプ力から頭で流し込み追加点。楽勝ムードで前半を終わる。

ところが後半8分、足を痛めた左サイドバック津田が交代し、右サイドバックに中川、右サイドバックの森川を左サイドバックにチェンジしたところで、守備陣に微妙なずれが。闘志あふれるクラブドラゴンズの攻撃陣に左サイドをつかれ、その直後の後半10分ディフェンダーのクリアミスから1点差に。さらに残り10分、ケガから復帰したキャプテン山口と慣れない左サイドバックの森川との間のマークミスから同点弾を打ち込まれまさかの同点。全勝優勝を狙うゼルビアが早くも引き分けか、との嫌なムードを破ったのがもう一人の新人FWの勝又。MF浦原からのスルーパスをオフサイドラインぎりぎりから飛び出すとゴールキーパーもかわし決勝ゴール。残り5分の決勝弾にスタンドが燃えた。

第3戦 本日13時 キックオフ

VS さいたまSC(埼玉) 於:野津田陸上競技場

伝統ある名門クラブの底力は恐ろしいもの。昨年の勝てなかった2試合のうちの1つはさいたまSCとのこの野津田での引き分け。昨年の借りを返すべく多くの方の応援をお待ちしております。新緑の野津田公園にゼルビアを応援に行こう。

スタンドが燃えた!

今シーズンから応援団であるサポーターは電光掲示板の芝生席に移動。スタンドとの距離感が気になったが、この試合ではサポーターとスタンドが完全に一体化。先制点のフリーキックのシーンでは、サポーターの手拍子が誰からともなくスタンドに広がり、「壁をつくる敵陣と石堂がフェイントの駆け引きをしている間にその拍手が次々と広がる……」スタンド全体が手拍子に包まれた瞬間——「ゴォール」

ゼルビアと町田の可能性を実感する一瞬だった。この日は雨にもかかわらず1200人もの観衆。スタンドの傘のあるところはぎっしりと立見も。観戦無料。一度見に来たら感動すること間違いなし。ぜひ野津田にお越しください。

山口主将ケガから復帰

後半31分、ついに山口貴之が帰ってきた。町田出身、元アトラントオリオンピック日本代表で今年のキャプテンを務める山口が待望のゼルビアデビュー。スタンドも大いに沸いた。プレーでは連携ミスもあったものの、1点リードした残り5分、あせる相手チームをもてあそぶかのようにヒールパス、ワンタOUCHパスを華麗にまわすプレーは庄巻、今日のプレーじゃ試合に出られないぞ、と戸塚監督から厳しい言葉。山口主将だって競争にさらされているのがいまのゼルビアの強さの秘訣か。完全復帰した山口のプレーは見逃せない。

野津田車庫からシャトルバス運行中



試合会場の町田市陸上競技場には、野津田車庫のバス停より競技場直通のバス(片道100円)が運行します。ご近所のバス停からゼルビア応援にGO!

■野津田車庫発 11時~13時
■競技場発 15時~



伯
Brazil

ジョズエ(ジョゼ) ブラジル出身。20歳。
サガン鳥栖からレンタル移籍のプロ契約選手。
「みなぎる闘志、プロの魂」



韓
Korea

梁 英二(リャン ヨンイ) 大阪府出身。25歳。
「ピッチ中をとことろ狭しと走り回る。機敏な動き」

残り30分

ゼルビアの新パターン!?

スーパーストライク

多国籍快足ストライク

開 幕戦で見た残り30分の戸塚采配。前線3人にジョズエ(ジョゼ)、梁(リャン)、柏木の「多国籍快足ストライク」を投入。疲れ切った相手をもてあそぶかのような3人のプレーは痛快そのもの。とにかく速い、素早い、そしてあふれる闘争心。なぜ俺が先発メンバーじゃないんだとの声があきこえてくるような闘志むき出しのプレーに疲れ切った相手チームは振り回されるばかり。チーム内の激しいポジション争いがゼルビアをさらに強くしています。柏木のドリブル切り込みからジョズエのシュート。梁の縦横無尽のプレーは新生ゼルビアのスタイルか!? **ブラジル人韓国人、そして町田人(忠生中出身)のスピード感溢れるプレーを見逃すな!**

日
Japan

柏木翔一 町田市(忠生中)出身。22才。
「俊足ドリブラー。とにかく速い」

ゼルビアサポート会員募集中

ゼルビアは企業が母体の「企業チーム」ではなく、市民と地元を中心とする企業のご支援で成り立っています。選手もチームを応援していただいている町田市周辺の企業に採用してもらいながら昼間は働き、夜はサッカーボールを追いかける生活を続けています。そんなゼルビアを皆さんの手で支えてください。
基本会員 3000円 (☎042-727-5005 担当/佐々木)
詳しくはホームページをご覧ください。

<http://zelvia.jp>

ボランティアスタッフ募集中

ホームゲームの運営をサポートしていただけるボランティアを募集しています。お手伝いいただいた方には、「スタッフ専用」のゼルビアTシャツをご提供。ぜひお力を貸してください。
(☎042-727-5005 担当/大友)

ゼルビアメールマガジンにご登録ください!!

ゼルビアのメールマガジンがはじまりました。試合結果の速報、次の試合情報から会員だけのお得な情報まで、週1回程度で配信していきます。QRコードを携帯電話で写真を撮れば自動的に登録。皆さんに夢一まちだドリームをお届けします。



町田から
Jリーグチームを作ろう

開幕前日の4月5日(土)、小田急町田駅前の「カリヨン広場」において、町田警察署とFC町田ゼルビアの共催で「交通安全安全キャンペーン」のイベントが行われた。これは、翌日から始まる交通安全週間に合わせて、町田警察署とともに交通安全のアピールを行うとともに同じく翌日から始まるリーグ戦に向けて「Jリーグをめざす決意を訴えよう」というもの。

町田警察署から副署長やビーポー君も登場し、交通安全協会の皆さんとともに「町田から交通安全事故をなくそう!」町田から「Jリーグチームをつくらう!」と戸塚監督はじめゼルビア選手が街頭に出て訴えた。

選手自らが配るピラに街行く人も立ち止まってピラを催促してもらっていた。など、「がんばれよ」と好感触。市民の皆さんのゼルビアへの熱い期待がひしひしと伝わって参りました。

ゼルビアでは、引き続き選手自らが街に出て、市民の皆さんに「町田からJリーグチームをつくらう」と訴えを続けさせていただきます。ご支援をよろしくお願いいたします。



↑幼稚園クラスの「運動する楽しさ」と基本的な運動神経の発達から上級生の高度なテクニックまでトップアスリートが指導します。(指導する竹中選手)

ゼルビア
サッカースクールで
心と体を鍛えよう

ゼルビアの選手(竹中、酒井、石堂、加賀山、森川、蒲原、ジョズエ)他が先生となってプロの技と心を子どもたちに伝授します。市内3ヶ所で開催中。
*3歳~12歳まで。健全な肉体と心を作ります。
☎042(727)6063

夢おこし まちおこし 町田チャレンジ

イレブン ゼルビア2011年宣言

2011年、私たちはJリーグ昇格を実現します。
まちに元気、子どもに夢と希望を運びます。



FC
Machida
Zelvia